記入例とご注意

申請書は、5年用と10年用があります。

◎申請書は、機械で読み取りますので、折ったり、汚したりしないでください。
◎申請書は、楷（かい）書（「所持人自署欄」を除く）で指定の枠内に、黒インク又は黒ボールペンで、ていねいに記入してください。
◎記入ミスをした場合は、二本線で消して訂正してください。修正液等は使用しないでください。
なお、申請者署名、刑罰等関係など、訂正する箇所によっては、訂正箇所に押印又は署名が必要な場合があります。
ただし、「所持人自署欄」の訂正はできません。
◎この申請書に記入した旅券面の氏名表記は、今後変更することはできません。

所持人自署について

この署名は、海外で使用する署名（サイン）で、旅券にそのまま転写されます。
名前が書ける方は必ず申請者本人が常にお使いになる字体で署名してください。
署名は、なぞったり、二度書きしたり、色が薄かったり、枠からはみ出した場合は、受付できません。
なお、訂正はできませんので注意して記入してください。

代理署名について

申請者が乳幼児等で署名が困難な場合は、その法定代理人等が代筆し、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。
なお、訂正はできませんので注意して記入してください。

【代理署名の例】

佐藤太郎
佐藤花子(母)代筆

佐藤太郎
by H. Sato (Mother)

【所持人自署の例】

漢字で書く場合

佐藤太郎

ローマ字で書く場合

Taro Sato

幼児等がひらがなで書く場合

さとうたろう

【署名としてよくない例】

×枠からはみ出しているもの

佐藤太郎

×インクが薄かったり、カスレているもの

佐藤太郎

×なぞったり、二度書きしているもの

佐藤太郎

住民票どおりの住所を記入してください。「大字」「字」も略さず記入してください。（番地は簡略表記も可）

渡航（旅行）している間に連絡ができる個人宅を記入してください。

刑罰等関係について

申請者本人がよく読んで、枠内にレ印を記入してください。
「はい」に該当する方は、別に手続きが必要となりますので、事前に必ず申請し出てください。

◎旅券への表記は、ヘボン式ローマ字による表記が原則となっています。

■ヘボン式ローマ字のつづり方（※赤字のものは、誤りやすいので、特に注意してください。）

A	KA	SA	TA	NA	HA	MA	YA	RA	WA	N
あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	わ	ん
I	KI	SHI	CHI	NI	HI	MI		RI	I	
い	き	し	ち	に	ひ	み		り	ゐ	
U	KU	SU	TSU	NU	FU	MU	YU	RU		
う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	ゆ	る		
E	KE	SE	TE	NE	HE	ME		RE	E	
え	け	せ	て	ね	へ	め		れ	ゑ	
O	KO	SO	TO	NO	HO	MO	YO	RO	O	
お	こ	そ	と	の	ほ	も	よ	ろ	を	

GA	ZA	DA	BA	PA
が	ざ	だ	ば	ぱ
GI	JI	JI	BI	PI
ぎ	じ	ぢ	び	ぴ
GU	ZU	ZU	BU	PU
ぐ	ず	づ	ぶ	ぷ
GE	ZE	DE	BE	PE
げ	ぜ	で	べ	ぺ
GO	ZO	DO	BO	PO
ご	ぞ	ど	ぼ	ぽ

KYA	SHA	CHA	NYA	HYA	MYA	RYA	GYA	JA	BYA	PYA
きゃ	しゃ	ちゃ	にゃ	ひゃ	みゃ	りゃ	ぎゃ	じゃ	びゃ	ぴゃ
KYU	SHU	CHU	NYU	HYU	MYU	RYU	GYU	JU	BYU	PYU
きゅ	しゅ	ちゅ	にゅ	ひゅ	みゅ	りゅ	ぎゅ	じゅ	びゅ	ぴゅ
KYO	SHO	CHO	NYO	HYO	MYO	RYO	GYO	JO	BYO	PYO
きょ	しょ	ちょ	にょ	ひょ	みょ	りょ	ぎょ	じょ	びょ	ぴょ

■ヘボン式以外のローマ字氏名表記を希望される場合は、あらかじめ申請窓口にご相談ください。

◇ 外国式のローマ字表記や長音表記（H、O、U）を希望する場合には、あらかじめ申請窓口にご相談ください。
◇ 姓をヘボン式以外のローマ字で表記する場合には、ご家族で綴りが異なることのないよう、あらかじめご確認の上、申し出てください。
◇ ヘボン式以外のローマ字氏名表記の例示（→の右の表記が非ヘボン式表記）

（1）外国式氏名　戸籍名　ピーターソン　PITASON→PETERSON
　　戸籍名　ジェームス　JIEMUSU→JAMES
（2）長音表記　戸籍名　大野　ONO→OHNO／OONO／OUNO　戸籍名　佐藤　SATO→SATOH／SATOU
　　戸籍名　洋子　YOKO→YOUKO／YOHKO　戸籍名　孝一　KOICHI→KOHICHI／KOUICHI

【ヘボン式ローマ字で表記する際の注意事項】

●長音：「O」や「U」は記入しない
（例）さとう SATO　さいとう SAITO　おおこうち OKOCHI
おおた OTA　おおの ONO　ようこ YOKO
ゆうこ YUKO　じょうじ JOJI　しょういち SHOICHI

●撥音：「ん」は「N」で表記
（例）かんの KANNO　ほんだ HONDA　たんの TANNO

（特例）B・M・Pの前ではMで表記
（例）なんば NAMBA　もんま MOMMA
さんぺい SAMPEI　さんぽんぎ SAMBONGI

●促音：「っ」は子音を重ねる
（例）はっとり HATTORI　きっかわ KIKKAWA

（特例）CHの前ではTを置く
（例）はっちょう HATCHO　えっちゅう ETCHU

申請書は、5年用と10年用があります。

表

厳禁 折り曲げ

新規・切替　一般旅券発給申請書　5年用
（20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用）

受理年月日　年　月　日　受理番号
窓口記入欄　区分　1 通常　2 一般発給　3 切替増補　4 切替新規　5 スピード　6 裏面あり　確認
有効期間　5年　10年　発行年月日　交付年月日　旅券番号

記入しないでください。

カタカナで記入してください。濁点も同じマスに記入してください
（例）ガ　パ

戸籍どおり楷（かい）書で記入してください。

ヘボン式ローマ字の活字体大文字で記入してください。

該当する枠内にレ印を記入してください。

戸籍どおり楷（かい）書で記入してください。「大字」「字」も略さず、記入してください。（番地は簡略表記も可）

一度でも取得したことがある方は必ず「□ある」、初めての方は「□ない」にレ印を記入してください。

最後に受け取った旅券の旅券番号と発行年月日を記入し、その旅券に記載の姓をローマ字で記入してください。

注意
1. 申請者本人のみ
2. 6ヶ月以内に撮影したもの
3. 正面、無帽、無背景
4. 縦45mm×横35mm（ふちなし。頭は頭頂から顎までが34mm±2mm）
*貼付した写真は旅券に転写されます

写真 45±2 34±2 17±2

氏名（左詰めで記入）
ヨミカタ（カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「ガ」「パ」等と記入してください。）
姓（戸籍に記載のとおり、かい書体で記入してください）　名
サトウ　タロウ
佐藤　太郎
ヘボン式ローマ字活字体大文字で記入してください。（枠が足りない場合は意に中しましてください）
姓 SATO
名 TARO
ヘボン式でない表記を旅券面に記載する場合は裏面の氏名欄もご記入ください。

所持人自署（この署名は旅券にそのまま転写されます）
佐藤 太郎
（枠からはみ出ないように署名してください）
所持人自署については申請者本人が署名してください。ただし、乳幼児など申請者が自ら署名することが困難な場合は、法定代理人などが代筆することができます。
その場合には、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。
（例えば、by A. YAMADA(Mother) や by A. YAMADA(Father) など）

性別　※0 1 男　女
生年月日　※2 3 4 5 年 月 日　4 5 0 7 2 1（年月日が一桁の場合は十の位に0を記入）
（該当する枠内に／印を記入してください）

本籍（都道府県名を左詰めで記入してください）（市区郡以下を記入してください）
福島県　福島市三河南町1番20号

※今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。☑ある □ない
もし、発給を受けたことがある場合は、最後に発給を受けた旅券について記入してください。

旅券番号　MN 3 4 5 6 0 1 2　発行年月日 西暦で記入　1 9 9 2 1 0 1 3
最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。　SATO
この申請書を提出する日の年齢　満（39）歳
2回以上の場合は、下欄の（ ）内に「5」と必ず記入してください。
私は有効期間が（5）年の一般旅券の発給を希望します。
※3日以内に紛失（焼失）届出を行っている場合は、枠内に／印を記入してください。

現住所（住民票に記載の住所）
〒969-1721　住民票コードが分かる場合、その11桁の番号
福島県伊達郡国見町大字川内字赤坂10
クレメント国見A棟101号
その他勤務先など日中の連絡先（株）コラッセ
電話 024（587）6543
携帯 090（1234）5678
職場 024（536）1470
居所で申請する場合は居所も下段に記入してください。
〒　電話（　）

日本国内の緊急連絡先
住所 福島県郡山市麓山1-1-1
氏名 佐藤 一郎　申請者との関係 父　電話 024（935）1222

刑罰等関係
※次の各事項に該当しているか否か、□に／印を記入してください。（本人又は法定代理人が記入してください。）
はい　いいえ
1. 外国において退去命令又は刑に処せられたことがありますか。□ ☑
2. 現在日本国法令により、犯罪につき起訴されていますか。□ ☑
3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。□ ☑
4. 旅券法に違反して刑に処せられたことがありますか。□ ☑
5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して（未遂を含む）、日本国刑法により、刑に処せられたことがありますか。□ ☑
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。□ ☑

外国籍の有無
現在外国の国籍を有していますか。（※該当する枠内に／印を記入してください）
はい□　いいえ☑
「はい」の場合
どの国の国籍ですか。
取得年月日　年　月　日
どのような方法で取得しましたか。
外国籍の父又は母の子として出生 □
外国での出生 □
外国人との婚姻又は養子縁組 □
帰化申請又は国籍取得届出 □

外務省コード欄　03 13条　10 名変記　14 帰外確認　99 別人　OA 解除　OE 職権
04 対立地域　11 西暦ボン　15 旅券保証　0B 失効　0D その他理由　0G 再作成　官庁コード

この4カ所は必ず申請者本人が自筆で記入してください。

（別記第2号様式）　裏面も記入してください　用紙の大きさはA4

裏

ヘボン式以外のローマ字氏名表記を希望される場合は、あらかじめ申請窓口にご相談の上、記入してください。

該当しない方は記入しないでください。

（裏面）
出発予定日　平成22年　1月10日　※主要渡航先での滞在期間　☑3ヶ月未満　□3ヶ月以上
※次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に／印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。
①□ 表面の刑罰等関係欄で「はい」の項目がある方　②□ 旅券の二重発給を受けようとする場合
渡航目的（具体的に）
②の場合は、二重発給が必要な理由も記入
今回の渡航先（渡航先国名は、コード表を参照して国コードを記入してください）
国名　コード

この欄も忘れずに記入してください。

旅券面の氏名表記（表面のヘボン式と異なる場合のみローマ字活字体大文字で記入）
（姓）　最大31字まで（別名を含む）
（名）　最大31字まで（別名を含む）
注：旅券面への表記可能な字数は姓・名・スペース合わせて37字（別名併記を除く）までです。
記号（、・～など）や、数字（IIIなど）等は記載できません。但し、別名併記の（ ）は記載可。

外務大臣殿　大使　総領事　殿　平成　年　月　日
在
この申請書の記載は事実に相違なく、旅券法第3条の規定により、一般旅券の発給を申請します。
この申請書に記入した氏名の表記を今後変更しないことを誓います。
申請者署名　法定代理人（親権者、後見人など）署名
佐藤 太郎
（署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。また、申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

本人確認欄
（1点でよい書類）□ 日本国旅券　□ 運転免許証　□ 住基カード（写真付き）　□ 航員手帳　□ 海技免状　□ 就航等所持許証　□ 戦傷病者手帳　□ 宅建取引主任者証　□ 電気工事士免許証　□ 無線従事者免許証　□ 官公庁職員身分証明書　□ 身体障害者手帳（偽造防止、写真付き）
（2点必要な書類）□ 健康保険証　□ 国民健康保険証　□ 船員保険証　□ 共済組合員証　□ 年金証書等　□ 介護保険証　□ 印鑑登録証明書及び実印　□ 後期高齢者医療被保険者証　□ その他写真付きの身分証明書（学生証、社員証、公的な資格証明書など）　□ 一時帰国者

記入しないでください。

官公庁記載欄　□本人　□代理　□非ヘボン　□別名併記　□長音表記　疎明資料名（　）　理由（　）

（平成二十一年六月改正）

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者記入
私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。
平成　年　月　日　申請者署名 佐藤 太郎
引受人氏名 佐藤 愛子　申請者との関係 妹
引受人住所 福島県福島市舟場町2-1

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。

点線より上の欄は申請者本人が記入してください。

引受人記入
私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請書署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。
平成　年　月　日　連絡先電話番号 024（539）0714
引受人署名 佐藤愛子　生年月日　明治・大正・昭和・平成 50年 8月24日

注意事項
1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。
3. 署名は必ず本人が行ってください（署名が困難な場合を除く）。
なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。

（平成二十一年六月改正）
（別記第3号様式）

申請者署名について

誓約内容等を確認した上で、必ず申請者本人が戸籍どおり楷（かい）書で署名してください。
※小学生等で漢字が書けない方は、ひらがな、カタカナで署名してください。
※乳幼児（小学校就学前）等で署名が困難な場合は、法定代理人等が代筆してください。
〈例〉
佐藤太郎　父代筆

法定代理人署名について

申請者が未成年の場合は、法定代理人が署名してください。
（法定代理人署名がない場合は、受付できません。）

代理申請の場合について

代理の方に委任して提出する場合は、この申出書の記入が必要です。
ただし、法定代理人が申請書を提出する場合は不要です。
なお、点線から上の欄は必ず申請者本人が記入してください。
※乳幼児（小学校就学前）で記入が困難な場合は、「父代筆」、「母代筆」と書き添えて親権者が代筆してください。

申請者に代わって申請書を提出する方（代理人）が、自筆で記入してください。
また、代理人の本人確認書類も持参してください。